

| 義務教育学校における 教育内容の確立 | 中期（3年間） 経営目標 | 短期（今年度） 経営目標（1／3） | 目標達成のための手立て | 評価指標 | 自己評価 | | 学校関係者評価 | | 改善計画 |
|-----------------------|--------------------------------|-------------------------------------|---|---|------|----------|---------|-----|------|
| | | | | | 評価 | 結果と課題の説明 | 適正 | 意見等 | 改善案 |
| 確かな学力 | 変化の激しい社会を生き抜くために必要な資質・能力を育成する。 | 児童生徒が、深い学びを自覚し、学びに向かい続ける授業づくりを進める。 | <ul style="list-style-type: none"> 自己の学びを振り返る場の推進 各教科における振り返り 「学びのカード」の活用 児童生徒、教職員での共有 校内研修の充実 <ul style="list-style-type: none"> 授業観察と改善 授業での問いの工夫（問いの3階層） | <ul style="list-style-type: none"> 本校で育成したい資質・能力に係るアンケート調査（児童生徒、職員）の肯定的回答80%以上 授業観察者の「評価シート」による肯定的回答75%以上を継続 | | | | | |
| | | 基礎学力の確実な定着と向上を図る。 | ことば探究科による言語技術の習得 学力分析による授業改善 朝及び帰りの学活での継続的なドリル学習の実施 ICTを効果的に活用した授業づくり | <ul style="list-style-type: none"> 言語技術を習得し、5段階ルーブリックの評定が2以下または3段階ルーブリックの評定1以下の児童生徒15%以下 全国学力・学習状況調査および市統一学力調査等の平均正答率が30%未満の児童生徒15%以下 | | | | | |
| 地域と創る学校 | 地域と共に創造する児童生徒を育成する。 | 児童生徒に関わる家庭・地域と連携して、同じ目標に向かう協力体制を築く。 | キャリア教育を中核としたカリキュラムの実践及び地域への発信をする | <ul style="list-style-type: none"> 地域で開催した教育課程に係るアンケート調査とキャリア教育に係るアンケート調査（児童生徒、保護者、地域住民）の肯定的回答80%以上 学園日より・HPにキャリア教育に係る内容の掲載月1回以上 | | | | | |
| | | 児童生徒が地域と協働及び参画しようとする地域づくりを進める。 | CS各組織や地域・企業と連携し、地域学習の充実を図る。 学校運営協議会（地域活動部会）や産業界、他校との連携充実を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> 地域行事や地域産業界と協働する活動へ参加した児童生徒90%以上 地域と協働し、活動に参画した生徒80%以上 | | | | | |